

月	日	曜	SS応用・実践(3年)
4	12	火	オリエンテーション年度計画等諸連絡課題研究①
	19	火	課題研究Ⅲ②
	26	火	課題研究Ⅲ③
5	17	火	課題研究Ⅲ④
	24	火	全校科学講演会
	31	火	課題研究Ⅲ⑤
6	14	火	課題研究Ⅲ⑥
	21	火	原田研究室 外国人留学生とのディスカッション
	28	火	北大工学部原田研究室 外国人留学生とのディスカッション(?)
7	19	火	北大工学部原田研究室 外国人留学生とのディスカッション
	21	木	生徒研究発表会Ⅲ(3年英語口頭)
8	10	水	生徒研究発表会(神戸国際展示場)9(火)~11(木)
	23	火	研究論文集作成作業①
	30	火	研究論文集作成作業②
9	6	火	研究論文集作成作業③
	20	火	まとめ・反省①
	24	土	予備日
	27	火	予備日
	30	金	3年SSH事業報告会

## 北大留学生による英語発表指導

北海道大学大学院工学研究科の原田研究室から留学生を招いて、英語プレゼンテーションの指導を仰ぎました。7月末の英語による研究発表会に向けて努力しています。



# SUPER SCIENCE HIGH SCHOOL (SSH) の取り組み

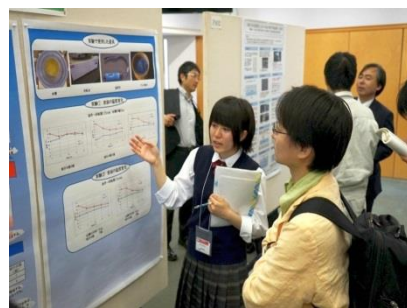
## ～高校3年生編～ SSH通信 特集号 vol.23

### 課題研究と学会発表

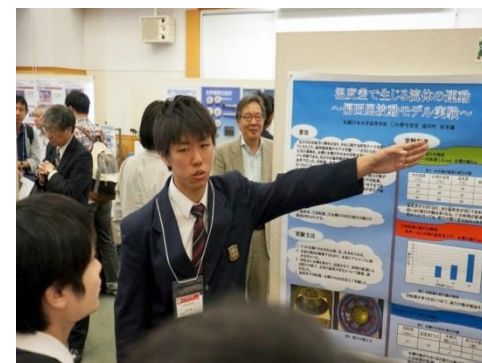
3年生になると今まで取り組んできた課題研究の総まとめに取り組みます。自分たちの研究成果を論文にまとめるだけでなく、英語による口頭発表を行い、後輩たちなどへプレゼンテーションを行います。そのための事前準備はかなり前から始まっています。またすぐれた課題研究を行っているグループはさまざまな学科に積極的に参加しています。



### 課題研究と学会発表



日本気象学会に参加し、普段研究している偏西風の波動モデルについてポスター発表をしました。



ジュニア農芸化学会に参加した際に、ノーベル化学賞を受賞された北海道大学鈴木章先生と対話する機会をいただきました。SSH活動を通じてお会いできたノーベル賞科学者はこれで4名となりました。

